# 旭ヶ丘キリストの教会
## 主日礼拝順序
２０２２年２月６日

司会：千田俊昭
奏楽：千田祥子

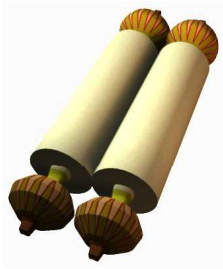
| | | |
|---|---|---|
| 黙　　祷 | | 一　同 |
| 讃　　美※ | 聖歌499「みくらいを降り」 | 一　同 |
| 主の祈り※ | （聖歌表扉または讃美歌564番をご覧ください） | |
| 讃　　美 | | |
| 教会学校 | （　お　休　み　） | |
| 讃　　美 | 聖歌480「御国の心地す」 | 一　同 |
| 聖書朗読 | 黙示録20:1-6 | |
| 奨　　励 | 黙示録の福音(第27回) | 牧　師 |
| 主　　題 | 「天国に行ける確信」 | |
| 讃　　美 | 聖歌683「世の終わりのラッパ」 | 一　同 |
| 献　　金 | 献金と感謝の祈り | |
| 聖　　餐 | | |
| 頌　　栄※ | 聖歌378「さかえあれや」 | 一　同 |
| 祝　　祷※ | | 牧　師 |
| 来週の箇所 | **ヨブ記第１章** | |

※印のところでは御起立下さい。

☆　はじめて集会においでの皆様。心から喜び、感謝してお迎え申しあげます。しかし、初めての方に無理な勧誘をするようなことは、一切いたしません。むしろ、そっとしておきたいと思うわけです。その態度を冷淡や不親切と誤解なさらないで下さい。
☆　私たちは何派にも属さないクリスチャン個人の自由な交わりの教会です。聖書を学び、キリストに信頼し、キリストが与えてくださる神の義を何より大事にし、信じる者同志が兄弟姉妹として受け入れ合う群れです。
☆　献金は神への感謝として、各自が自由意志で行うものです（２ｺﾘﾝﾄ9:7）。入り口に献金箱がありますので、どうぞご利用下さい。
☆　キリスト教について、あるいはどんな質問でも、いつでも遠慮なく牧師にご相談下さい。
☆　第二礼拝後、軽食を用意してありますので、お時間のある方はどなたでも、ご自由にお召し上がり下さい。
☆　二階に教会図書がありますので、どうぞご利用下さい。

## 旭ヶ丘キリストの教会　ニュース

**《今週の歩み》**
２／６（日）聖日礼拝
／７（月）
／８（火）
／９（水）13-16:OBSｸﾗｽ
／10（木）10:00祈り会
／11（金）信教の自由を守る日（建国記念日）
／12（土）13-16子供ｵｰﾌﾟﾝﾊｳｽ



**《祈りの課題》**
①コロナ禍の速やかな終息のために
②礼拝に来れなかった人々のために
③教会学校の子供たちが救われますように

良書ハイライト

### 「ボク、ここにいるよ」
（「百万人の福音」バックナンバー集『涙のち晴れ』より）

ロジャーさん一家は、信仰心に篤い両親と、子ども三人の家庭です。ある晩のこと。その日は末っ子のジミーが、自分がもらってる永遠のいのちとはどんなものか話す番でした。七歳の彼はこう言いました。「あのね、僕たちみんな、いつか天国の門のとこに行くでしょ。そしたら、でっかい天使が出てきて、持っている本を開いて、天国に入る人みんなの名前を呼ぶの。うちの家族のとこにも来て、まず『お父さんはいますか？』と聞いたら、父さんが『ハイ、ここにいます』って答えるでしょ。つぎに天使が『お母さんは？』とおっきな声で呼んだら、母さんも『ハイ』と返事するの。それから天使はこっちにも来て、兄さんと姉さんの名前も呼ぶんだ。二人とも『ハイ、ここでーす』と言うの」。ジミーはそこで、大きく息を継いでから続けました。「最後に、そのおっきな天使は『ジミー・ロジャーはいますか？』って、僕の名前を呼ぶんだ。僕が小さすぎて天使に見えないといけないから、僕、ジャンプして、すっごく大きな声で、天使に分かるように『ハーイ』って言うんだ」

大事故が起こったのは、その数日後です。スクールバスに乗り遅れそうになって急いで道を渡ろうとしたジミーが、車と衝突したのです。救急病院に運び込まれ、家族全員が駆けつけた時には、ジミーは重態でした。家族に囲まれてベッドに横たわるジミーの体は動かず、意識もまったく戻りません。医者たちは全力を尽くしましたが、どうすることもできず、小さい命は、もう、翌朝までもちそうもありませんでした。

家族は祈りつつ、片時もそばを離れませんでした。真夜中近く、ジミーにほんの少し意識が戻ったような気配が感じられました。みんながいっせいに枕元に顔を寄せた、その時、ジミーの唇が動きました。それは、この地上の生涯で彼が最期に残した、たった一つのことばでした。しかし、後に残された家族にとって、それはなんと慰めと希望に満ちたことばだったことでしょう。ジミーは、全員がそれと聞き取れるほどはっきりした声で、こう言ったのです。「ハーイ」。そして、ジミーは息を引き取りました。